

## 請 願 文 書 表

受付番号	第18号
受付年月日	令和6年5月22日
件名	市民病院の民営化計画を中止し分娩機能喪失防止を求める請願
請願者	三田市 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> 三田市民病院をまもる会 東浦 徳次
要旨	<p>&lt;請願の趣旨&gt;</p> <p>市民病院の指定管理で済生会兵庫県病院に運営委託する事は、市民病院の民営化であり公的責任の大幅後退であり強く反対します。</p> <p>2024年に指定管理協定を締結し、2026年に実行に移すとしていますが、これにより市民病院と済生会が経営統合され、数年は二つの病院が併存します。</p> <p>この際、三田市民病院と済生会兵庫県病院の連携協議で議論されていた機能分化連携による経営効率化が実行される可能性があります。具体的には、循環器系は三田に、小児と産婦人科系は済生会に機能集約分化が行われるのではとの危惧があります。</p> <p>つまり、産婦人科の分娩機能が済生会に移転集約され、三田市から赤ちゃんが産める病院がなくなる恐れがあります。</p> <p>こんなことにならないと、明確に約束するとともに、指定管理による市民病院の民営化を行わないこと。</p> <p>&lt;請願事項&gt;</p> <p>市民病院の民営化計画を中止し分娩機能喪失防止を求める</p>
紹介議員	長尾 明憲
付託委員会	経営政策常任委員会